特集

開かれた議会をめざして!!

34人が参加し、議会の活動報告に耳を傾ける小田部落会での報告会

30人が参加し、活発な意見交換がされた寺田自治会での報告会

全34自治会を対象に『議会報告会』を行っています

輝くふるさと常任委員会では、平成20年11月から今年7月末まで、町内全自治会を対象として「議会報告会」を開催しています。

このなかで出された皆さんの思いや考えなどについては、町内視察を行い、調査・検討するとともに、町当局の考えについても取りまとめを行い、「議会だより」を通じて皆さんにお知らせします。

平成20年11月からスタートした「議会報告会」は、当初は旧町村単位で開催しました。

そのなかで、「町議会議員が10人に減り、町に地域の声が本当に届くのか」という皆さんからの声に応え、翌年から、各自治会を対象に議会報告会を開催することにしました。議会では、より多くの方々から意見や要望を聞くことが、大切であると考えたからです。

21年に行った議会報告会は、吉ヶ沢、田代、茶屋場、江刈馬淵、星野、冬部の6会場で、108人が参加。75件もの質問や要望が出されました。

3ページから6ページにかけて掲載している「Q&A」は、21年に開催された6会場で、皆さんから出された質問や要望に対する町からの回答です。

また、22年については2月16日の平船自治会を皮切りに、6月23日の寺田自治会まで15自治会を対象に、13会場で行い、220人が参加しました。

町内全部の自治会を一巡することを目標に、議会報告会を行ってきましたが、江刈川・土谷川の自治会を対象とした2会場での開催を残すのみとなりました。

今年の2月から5月末までに議会報告会で出された要望等については、6月1日と2日の町内視察（7ページに掲載）で調査を行っています。さらには、6月と7月に出された要望等についても、8月以降に町内視察を行い、対応について町と協議する予定です。

これからも開かれた議会をめざしていきます。議会では「わたしの意見」として、皆さんの要望・意見をいつでも受け付けています。郵送またはFAXなどで、議会事務局へお気軽にお寄せください。

FAX番号・66―2780

屋外告知スピーカー　総務企画

問 町からのお知らせが聞こえない。スピーカーの増設はできないか。

答 屋外告知スピーカーについては、国道・県道・町道などの主要道を中心に整備を進めています。

現在47基が設置されていますが、放送が全く聞こえない地域が生じないように、新たな手法なども含めて、調査等を進めています。

メロディーチャイム　総務企画

問 朝・夕の放送時間を元に戻して欲しい。

答 メロディーチャイムの放送時間については、各自治会長等へのアンケート調査の結果をもとに設定しています。

ライフスタイルの多様化や地域性などにより、様々なご意見があると承知していますが、町内一斉放送システムであり、当面ご理解をお願いします。

テレビ組合有線施設　総務企画

問 撤去費用の支援策は。

答 各施設はテレビ組合所有のものであり、各組合で対応していただくことになります。

なお、各組合が連携して作業などを行うことにより、撤去費用の縮減につながることから、町が調整役となり対応することを検討しています。

放送サービス使用料　総務企画

問 月額1000円程度と聞いているが、安くならないか。

答 月額使用料については、サービス内容や加入者数などにより決定されます。

新施設の管理・運営を委託する予定の業者に対しては、少しでも安くサービスを提供できるよう働きかけるとともに、高齢者世帯等に対しては減免制度を設けることで、現在と同額程度の負担となるよう調整を進めています。

光ファイバーで議会　総務企画

問 中継を見ることができるか。

答 今回整備する地域情報通信基盤施設に、議会中継設備も含まれています。

地上デジタル放送の再送信サービスと併せて、町からのお知らせなどを放送する自主放送チャンネルで、当面は録画放送を行う計画です。

イベントの効果　総務企画

問 公表して欲しい。

答 イベントの経済効果については、明確な算定方法がなく、公表は難しいものと考えます。

55フェスタで「へっちょこだんご」に舌鼓を打つ参加者

路線バスの確保　総務企画

問 県北バスの民事再生手続きにより、定期運行が廃止にならないか。

答 路線に関係する隣接町村と連携して、県の補助金などを活用しながら、引き続き路線の維持を図っていきます。

葛巻駅舎の待合室　総務企画

問 病院帰りの方々が、入り切らないのか、外にいて心配。

答 町では、中心市街地の整備について、県と連携しながら調査検討を進めているところであり、この課題についても併せて取り組んでいきます。

町の財政状況は　総務企画

問 町当局、議会でよく協議して欲しい。

合併しなくても大丈夫ですか。

答 町の財政状況については、町議会の各定例会において当初予算あるいは補正予算の審議を通じて協議を行っています。

新たな取り組みとしては、22年3月定例会から、予算の概要を取りまとめた説明資料を提出するなど、分かりやすい情報の提供に努